

ぐんまシチズンシップ・アカデミー アンケート自由記入欄まとめ 〈令和2年2月25日・27日〉

(貴重な経験ができた)

- ・ 現在の県内の状況をどのようにとらえているのか、生の声を聞くことができ、大変有意義であった。
- ・ これまで、議員と触れ合う機会が少なく、選挙カーで会うことがあるくらいだった。実際に対談してみて想像以上にフランクで、自分たちの意見を聞いてもらえるとは思ってもしなかったもので、新鮮であった。
- ・ 今までよく分かっていなかった自分の住む県議会がどのような活動をしているのか、議員は何をしているのかを知ることができ、貴重な経験になった。
- ・ 議員と接点を持つ機会がなかなかないので、このような貴重な機会があるのはありがたいと思う。このような機会を通じて少しでも多くの若者が政治に関心を持ってほしいと思う。
- ・ 議員の方と直接お話できるととてもいい経験になった。今後も実際に関われるような機会があればよいと感じた。

(身近に感じる事ができた)

- ・ 人数的にも話しやすく、議員をととても身近に感じられたため、よかったと思う。
- ・ 議会傍聴、そして議員さんとの直接対談を通して、政治をより身近な問題として感じられた。政治というと固く、難しいものとして若者同士が話す話題としては扱われにくい印象がまだある。今後群馬県内の政治・課題について注目していきたいと考えた。
- ・ 議員がフレンドリーに会話してくれて、楽しく意見交換できた。
- ・ アットホームな雰囲気で自分の意見を伝えやすく、良かった。
- ・ 議員が話しやすかった。

(政治への関心が高まった)

- ・ 変化の激しい社会で自分が住む地域の行政について知れたのは、とても有意義だった。
- ・ (意見交換で) 話す議員さんの選挙の公約などを調べてから来たほうが面白いと思った。
- ・ 今まで県政というものは、市町村や国ほど興味が無かった。そのため、今回、議会を見学したり、議員の話聞き、以前よりも県議会を身近に感じ、また、より真剣に政治について考える良い機会となった。
- ・ 初めて議会をみて、政治にもっと関心を持つ必要があると改めて実感した。若者向けの政策をもっと充実してほしいと思う。
- ・ 議員の方が意外と話しやすく、驚いた。もっと早く議員の方と話す機会があれば、選挙に行っていたのにと少し後悔した。
- ・ 自分はどうしても政治に対して何となく堅苦しく苦手なイメージがあったが、実際に話すことができ、議員の方一人一人がどのようなことを考えているのか、紙やホームページから伝わってこない細かなことまで知ることができた。とても分かりやすかった。
- ・ 議員の方が県民のことをよく考えてくださっていると思ったので、私たちが何を求めているか伝えることが重要だと思った。
- ・ 議員の方々は予想以上にいろいろなことを考えてくださっていて、住民の意見も取り入れてくれていると感じた。

(シチズンシップ・アカデミーへの要望)

- ・ 意見交換の時間を増やしてほしい。
- ・ この制度は、若者が政治に触れる機会の提供として素晴らしい制度だと思った。SNSによる募集で、より高度な意見交換を実現するのも良いと思う。
- ・ 議員との意見交換は学生数が少し多く、周囲の学生が話の流れに気を遣って思う発言ができづらかった。学生数を減らせれば、もっと中身のある会となるのでは。

- ・ 来年以降も多くの人に参加を勧めたいが、グループの規模（5～6人）は保った方が良いと思う。他大学の学生と関わる機会も貴重なので、なるべく他大学でシャッフルしたほうが良いとも思った。
- ・ グループ編成を少し考え直してほしい。「A校3人・B校2人」ではなく、「A校5人・B校4人」と知り合いで固めれば、もっと議論しやすいと思う。
- ・ 若者の政治離れについても話題に上ったが、若者が議員の方と気軽に話せる環境の大切さを感じた。今後もこのような活動にもっと大勢の若者が参加できるように企画してほしい。

（県政への要望）

- ・ キャンパスが藤岡市にあり、群馬藤岡駅を利用しているが、花と緑のぐんまづくりの際に駅前に花などを増やすと明るくなって良いと思った。

（議会への要望・指摘事項）

- ・ 議会の（一般質問の）様子をもう少し長く見学できたらと思った。
- ・ 今後もこのような機会を経て、若者の意見を選挙以外の機会でも取り入れていただけたら嬉しく思う。教育、医療、政治、どの部門でも共有していただきたい。
- ・ DMを送ったら対策が反映されることもあるそうなので、そのような機会を知らない若者にもこれから知ってもらえるようにしていけたら良いと感じた。
- ・ 議会で居眠りしている議員がいたので、議会に参加する全員が当事者意識を持って積極的に意見を言いあえる場になると良いと思った。
- ・ 議会見学の時間と進行によって難しいかもしれないが、学生にも身近な話題の質疑を傍聴できるのであれば、もっと学生側も関心度が上がるのでは、と考えた。今回は地域の道路や治水などが多く、自分視点で考えにくかったのでは、とってしまった。
- ・ 選挙が終わってしまうと、あまり頑張っている様子を見ないため、あまり良いイメージを持っていなかったが、議員の方々が群馬県のことをよく考えているということを知り、嬉しく思い、とても良いイメージになった。そのため、もっと頑張っている姿を県民に見せることが重要だと考えた。